

## 第1節 近代への胎動

### 2

### ちからを蓄える庶民



- |   |        |
|---|--------|
| □ (1) 同業者の組合。                             | 株仲間    |
| □ (2) 庶民の子弟の教育が行われた場所。                    | 寺小屋    |
| □ (3) 18世紀はじめに石田梅山によっておこされた学問。            | 心学     |
| □ (4) 18世紀末に幕府が、幕臣の子弟の教育に力を入れるために設立されたもの。 | 昌平坂学問所 |
| □ (5) 諸藩で人材育成のためつくられたもの。                  | 藩校     |